**令和７年度版 「中学道徳　とびだそう未来へ」**

**2025年１月**

〇本表は、４・６・11・１・２月に、それぞれ１時間のゆとりの時間を想定して作成しています。

〇ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

**３年 年間指導計画・評価の視点 (案)**

| **月** | **教材名**  **「主題名」**  **【内容項目】** | **配当時数** | **ねらい** | **学習活動と主な発問（○は導入）** | **評価の視点** | **他教科・**  **特別活動などとの関連** | **SDGs**  **目標との関連** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **4月**  **③** | **１　自分の思い・相手の思い**  「寛容の心をもって、異質な他者とも共生しよう」  【B 相互理解、寛容】 | １ | 絵本『キラキラ』を通して、冷静さを失うと思いこみから判断して取り返しがつかないことをしてしまうおそれがあることに気づき、相互理解を進めて相手を受け入れていこうとする道徳的判断力を高める。 | **１　自分自身の思いと相手の思いを考える。**  ○自分の先入観や思いこみが強すぎて、相手の思いに気づかなかったことはないだろうか。  **２ 「自分の思い・相手の思い」p.8を読み、考える。**  **３ 「自分の思い・相手の思い」p.9～13を読み、考える。**  ●キルのとった行動をどう思うだろうか。なぜこのようなことが起こってしまったのだろう。  ●自分の思いこみが強すぎて失敗しないためには、どんなことが大切だろう。  **４　相互に尊重することの大切さについて考える。**  ●お互いの考えや立場を尊重することは、自分や相手にどのような価値をもたらすだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  キルがとった行動に対するその行動の是非や難しさを踏まえ、なぜキリとキラキラでは相互理解ができたのかと、その理由を多面的・多角的に考えている。  **【自分ごととして考える】**  自分の経験を通して、相互理解が十分でなかったできごとなどを振り返りながら、本時の学びと関連づけている。 | 美術 |  |
| **２　藤井聡太の学び方**  「自ら進化できる人」  【A 向上心、個性の伸長】 | １ | 杉本さんの藤井さんへの接し方や藤井さんの学ぶ姿勢を考えることを通して、自ら考え学ぶことができる人が進化できる人であることに気づき、自ら進化できる人になるために身につけたい力は何かを考え、実行しようとする実践意欲と態度を育てる。 | **１　杉本さんと藤井さんの関係性について知る。**  ○自ら進化できる人になるために大切なことはなんだろう。  **２ 「藤井聡太の学び方」を読み、自ら進化できる人とはどのような人かを考える。**  ●杉本さんはなぜ、藤井さんに将棋を教えなかったのだろう。  ●藤井さんのように自ら進化できる人と、そうでない人の違いはなんだろう。  **３　自分がこれから身につけたい力は何かを考える。**  ●自ら進化できる人になるために、あなたがこれから身につけていきたい力はなんだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  他者の意見を聞き、自ら進化できる人とそうでない人の特徴や違いについて新たな考えを見つけている。  **【自分ごととして考える】**  杉本さんの接し方や藤井さんの学び方を知り、自ら進化できる人になりたいという気持ちをもつとともに、そのために自分に必要な力は何かを考えている。 | 特別活動 |  |
| **5**  **月**  **③** | **３　僕は友達を裏切ったのか？**  「真の友情」  【B 友情、信頼】 | １ | 部活動について「僕」と友達の間で起きたことの意味を考えることを通して、個性や価値観の相違を超えた友情の尊さについて考え、よりよい友情を培っていこうとする態度を育てる。 | **１　友達について考えていることを出し合う。**  ○「友達っていいな」と思うのは、どんな時だろう。  **２ 「僕は友達を裏切ったのか？」を読み、個性の相違を超えての友情の尊さについて話し合う。**  ●「僕」は友達から何を与えてもらったのだろう。  ●「僕」は友達を裏切ったのだろうか。みんなで話し合ってみよう。  **３　真の友情を培うために自分には何が必要か、考えをまとめる。**  ●真の友情をつちかうために必要なものはなんだろう。キーワードを考えよう。 | **【多面的・多角的に考える】**  友情について、登場人物の心情を理解しながら、同じ行動でも、見方や基準によって判断が分かれることがあり、それを認めることの大切さを考えている。  **【自分ごととして考える】**  真の友情を培っていくうえで自分にとって何が必要なのか、何を補っていかなければならないかを、自らの経験と重ねて考えを深めていくことで自分ごととして捉えている。 | 特別活動 |  |
| **5**  **月**  **③** | **４　いのちの花プロジェクト**  「生命の尊厳」  【D 生命の尊さ】 | １ | 殺処分された動物の生命について考えることを通して、生命の尊厳に気づき、生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることに感謝の念をもとうとする態度を育てる。 | **１　ペット（愛玩動物・犬）の現状を知って考える。**  ○命の重さについて考えてみよう。  **２ 「いのちの花プロジェクト」（序盤）を読み、ペットとの関わり方を考える。**  ●飼い主の責任にはどんなものがあるだろう。  **３ 「いのちの花プロジェクト」（中盤）を読み、ペットとの関わり方から生命の尊さを考える。**  ●あなたは、この活動についてどう思うだろうか。  **４ 「いのちの花プロジェクト」（終盤）を読み、ペットの命の連続性や公平性について考えを深める。**  **５　命の重さについて考える。**  ●あなたは、動物たちの命の重さとどう向き合っていこうと思うだろうか。 | **【多面的・多角的に考える】**  殺処分される愛玩動物の問題を通して、生命の尊さ、命の有限性、連続性などの視点を踏まえ、あらゆる命の価値について考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  自分自身が愛玩動物といかに関わるかを考えることから、命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることに感謝の思いをもち、生命を敬おうとする思いを深めている。 | 総合的な学習 |  |
| **５　卒業文集最後の二行**  「いじめを許さない心」  【C 公正、公平、社会正義】 | １ | いじめの加害者が抱える自責の念や、被害者の気持ちについて考えることを通して、差別や偏見のない社会を実現していこうとする態度を育てる。 | **１ 「いじめ」について感じていることを出し合う。**  ○差別や偏見をなくすために、私たちが考えるべきことはなんだろう。  **２ 「卒業文集最後の二行」を読み、筆者の「取り返しのつかない心の傷」について話し合う。**  ●このできごとが「私」にとって「取り返しのつかない心の傷」になっている理由について考えよう。  ●Ｔ子さんの作文の最後の二行を読んで、あなたはどう感じただろうか。  ●「全ての人に公平に接すること」をはばんでいるものがあるとしたら、それはなんだろう。話し合ってみよう。  **３　差別や偏見をなくすために私たちが努力すべきことを考える。** | **【多面的・多角的に考える】**  クラスメイトの考えや「私」の後悔を、自分の考えと比較しながら、差別や偏見のない社会の実現について考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  現在も「私」を苛む心の葛藤を捉え、何十年たっても傷が癒えないこと、それはＴ子さんのほうがより深刻であることを理解し、いじめについて自らの経験と重ねて考えを深めている。 |  | 目標16 |
| **6月④** | **６　あなたは顔で差別をしますか**  「互いの個性や立場の尊重」  【B 相互理解、寛容】 | １ | 藤井さんの体験について考えることを通して、それぞれの個性や立場を尊重し、寛容な心をもって相互に理解し、謙虚に他に学び、自らを高めていこうとする態度を育てる。 | **１　不確かな情報をもとに行動してしまった経験を出し合う。**  ○外見だけで人を判断してしまったことはないだろうか。  **２ 「あなたは顔で差別をしますか」を読み、寛容な心をもつためには何が大切かを考える。**  ●藤井さんは自分のどんなところを変えたのだろう。それによってどんな変化が起きたのだろう。  ●藤井さんの生き方から、あなたはどんなことを学んだだろうか。  **３　他の道徳的価値との関わりを確かめ、学びを深める。**  ●差別や偏見のない社会を築いていくためには、どんなことが大切なのだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  相互理解や寛容の心が、差別や偏見のない社会を築くために大切なことだと考える藤井さんの生き方から、差別や偏見をなくすために必要な「知ることの大切さ」などを様々な視点から考えている。  **【自分ごととして考える】**  差別や偏見のない社会を築くためには、相互理解や寛容の精神が大切だということを、自らの経験を振り返って深く考えている。 | 社会 | 目標16 |
| **７　昨日より今日、今日よりも明日**  「新しいものを生み出すのに大切な心とは」  【A 真理の探究、創造】 | １ | 岸田周三さんの料理を創造する態度を通して、真理を探究して新しいものを生み出し続けるのに大切なことを多面的・多角的に深く考え、粘り強く探究していこうとする態度を育てる。 | **１ 「新しいもの」に感心した経験を出し合う。**  ○「よくこのようなものが作れたなあ。」と感心するものはあるだろうか。それを創造した人は、どうやって作り出したのだろう。  **２ 「昨日より今日、今日よりも明日」を読み、話し合う。**  ●岸田さんがバルボさんから学んだことはなんだろう。それはなぜ岸田さんの心に響いたのだろう。  ●岸田さんの考えの中であなたの心にいちばん響いた考えはなんだろう。それはなぜだろうか。  **３　創造的な生き方について考える。**  ●自分が何かを創造しようとする側に立った時、あなたは何を大切にしたいと思うだろうか。 | **【多面的・多角的に考える】**  岸田氏がバルボ氏から学んだことを、多面的・多角的に捉え、それぞれの学びの関係性について考え、岸田氏に与えた影響や、岸田氏の成長について思いをめぐらせ深く考えている。  **【自分ごととして考える】**  岸田氏の料理を創造する姿勢を通して、生徒自身の心に響いたことを考え、その理由に自らの経験や生き方が関係していることを自覚し、それを言語化することで、道徳的価値の理解を深めている。 | 技術・家庭、特別活動 | 目標8 |
| **6月④** | **８　舁き縄**  「地域社会の一員として」  【C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】 | １ | 「僕」が抱く博多祇園山笠への思いについて考えることを通して、郷土の伝統や地域社会の一員としての自覚の大切さに気づき、郷土を愛し、すすんで郷土の発展に努めようとする態度を育てる。 | **１　郷土の伝統行事に関わった体験を出し合う。**  ○郷土の伝統や文化に触れたり関わったりしたことはあるだろうか。  **２ 「舁き縄」を読み、地域の伝統や文化のよさや意義について話し合う。**  ●「僕」は、博多祇園山笠のどんなところに魅力を感じているのだろう。  ●あなたがこれから大切にしたい、守っていきたい郷土の伝統や文化のよさはなんだろう。  **３　郷土の伝統や文化を、次の世代へ引き継ぐ地域社会の一員としてどうありたいかを考える。**  ●地域社会の一員として郷土の伝統や文化とどのように向き合っていきたいか、自分の考えをまとめよう。 | **【多面的・多角的に考える】**  郷土の伝統や文化のよさについて、多面的・多角的に考え、自分たちの地域の伝統や文化への関わり方をそれぞれの立場で考え、多様な関わり方があることを学び合っている。  **【自分ごととして考える】**  地域社会と自分との関わりの中で、郷土や伝統文化の大切さについて考え、自分が関わっている地域の伝統や文化についての思いを振り返り深めている。 | 社会、総合的な学習 | 目標11 |
| **7月②** | **９　父のひと言**  「責任を全うする」  【A 自主、自律、自由と責任】 | １ | 父が筆者に発した言葉の意味を考えることを通して、責任をもつことの大切さを自覚し、自分の責任を全うしようとする態度を育てる。 | **１　自分のもっている「役割」を出し合う。**  ○自分の役割をきちんと果たしてよかったなと思った経験はあるだろうか。  **２ 「父のひと言」の前半（教科書p.56～57）を読み、「私」の悩んでいる状況を理解する。**  **３ 「父のひと言」の後半（教科書p.58～61）を読み、父がかけた言葉について話し合う。**  ●「……おまえのカワウソが寂しがっているぞ……。」という父の言葉は、「私」の生き方にどんな影響を与えただろう。  ●最後まで責任をもって行いたいと思ったことはあるだろうか。なぜそう思ったのだろう。  **４　責任を果たすことについての考えをまとめる。**  ●責任を果たすことについて、今日の授業で新たに学んだことを出し合おう。 | **【多面的・多角的に考える】**  責任をもつことの大切さについて、様々な道徳的価値とのつながりを踏まえながら考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  責任をもつことの大切さについて、自分との関わりの中で考えを深めている。 | 総合的な学習 |  |
| **10　無限の道**  「芸から学んだ人生」  【C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 | １ | より高い芸を追究する筆者の悩みや葛藤を考える活動を通し、日本の伝統文化を継承・発展させていくことの厳しさを理解するとともに、日本人として日本の伝統文化を大切にしようとする意欲を育てる。 | **１　日本の伝統文化について知っていることを確認する。**  ○あなたが大切にしたい日本の伝統文化はなんだろう。  **２ 「無限の道」を読み、話し合う。**  ●死んだつもりで「生きる」ことを決めた「私」を、あなたはどう思うだろうか。  ●「何かに向けて精進しているかた」「足踏みしているようなあせりを感じている人」に、「私」はどんなことを伝えたいのだろう。  **３　日本の伝統文化と自己の関わりをまとめる。**  ●昔から受け継がれてきた日本の伝統や文化と、あなたはどう関われるだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  他の人の考えや筆者の生き方を自分の考えと比較しながら、伝統文化を大切に継承していく生き方の苦しさと大切さについて深めている。  **【自分ごととして考える】**  筆者の葛藤を共感的に捉えながら、今後の伝統文化をどのように見ていこうとするのかを自分の言葉で表現している。 | 国語 |  |
| **9月**  **③** | **11　テーブルの卵焼き**  「家族の絆」  【C 家族愛、家庭生活の充実】 | １ | 大野さんの歌から自分と母親との関係を見つめ直す春菜の姿を通して、父母や祖父母に対する敬愛の念を深め、家族を大切にしようとする態度を育てる。 | **１　自分と家族との関係を振り返る。**  ○家族の大切さを感じるのは、どんな時だろう。  **２ 「テーブルの卵焼き」を読み、家族の大切さについて話し合う。**  ●大野さんがなくなったお母さんにいちばん伝えたいことはなんだろう。  ●春菜はどうして、「朝の卵焼きが、まだ残っていますように。」と祈ったのだろう。  ●家族の一員として、あなたはこれから、どんな気持ちで家族と向き合うことが大切だろう。  **３　家族を大切にすることについて、本時の学習を通して考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  自分と家族とのよりよい関係について、春菜の思いや大野さんのメッセージ、クラスメイトの考えなどから考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  家族を大切にして生活することについて、春菜の心情を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。 | 技術・家庭、特別活動 |  |
| **9月**  **③** | **12　歩きスマホをどうするか**  「調和と安全」  【A 節度、節制】 | １ | 歩きスマホの危険性やスマホ使用者の意識を考えることを通して、スマートフォンとの望ましいつき合い方を考え、節度と節制を心がけ、安全に配慮した生活を送ろうとする心情を育てる。 | **１　歩きスマホの危険性を考える。**  **○**歩きスマホが原因となっているトラブルについて、知っていることはあるだろうか。  **２ 「歩きスマホをどうするか」を読み、この問題をどうすべきかについて話し合う。**  ●危ないとわかっているのに、歩きスマホをしてしまうのはなぜだろう。  ●歩きスマホをなくすことをはばんでいるものはなんだろう。  ●便利で快適な機器を活用しながら安全で調和のある生活を送るために、どのような心がけが大切だろう。  **３　本時の学習を振り返って、自分自身の生き方を振り返る。** | **【多面的・多角的に考える】**  歩きスマホの問題の本質は何かを考え、スマホの特性やマナーとの違いを考えながら、他者への影響や行為の結果を予測し、安全で調和のある生活を送る必要性について考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  歩きスマホを例に、望ましい生活習慣について自分なりに考え、自分自身の生活習慣と関連づけて安全で調和のある生活を送ることの意味を考えている。 | 技術・家庭 | 目標16 |
| **13　二通の手紙**  「法やきまりの意義」  【C 遵法精神、公徳心】 | １ | 規律ある安定した社会の実現を目ざし、きまりや法の意義について深く考え、主体的に守ろうとする態度を育てる。 | **１ 「きまり」についてもっているイメージを出し合う。**  ○どんな場合でも、きまりは優先されるべきなのだろうか。  **２ 「二通の手紙」を読み、きまりや法について考える。**  ●元さんが晴れ晴れとした顔で身のまわりを片づけ、職場を去っていったのはなぜだろう。  ●姉弟を入園させた元さんの判断を、あなたはどう思うだろうか。  ●きまりや法は、なんのためにあるのだろう。  **３ 「きまり」について、自分の考えをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  きまりや法の意義について、話し合いを通して考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  元さんの言動を踏まえ、遵法について自らの経験と重ねて考えを深め、自分の言葉でまとめ、記述している。 | 社会、特別活動 |  |
| **10月④** | **14　償い**  「人間としての誇り」  【D よりよく生きる喜び】 | １ | 加害者、被害者双方の悩み、苦しみ、良心を見つめる主人公の心情を考える活動を通し、人間には弱さや醜さもあるが、それを克服し気高く生きようとする心があることを理解し、人間としてよりよく生きていこうとする意欲を育てる。 | **１　人間としてよりよくあるとはどういうことかについて関心を高める。**  ○人って優しいなと思った経験を思い出してみよう。  **２ 「償い」を読み（聴き）、初発の感想を交流し合う。**  **３　ゆうちゃんと奥さん双方を見つめる僕の思いを通し、二人の心の葛藤を考える。**  ●一通の手紙を抱きしめてしゃくりあげるゆうちゃんを、「僕」はどんな気持ちで見つめていたのだろう。  ●被害者の奥さんの手紙を読んで、「僕」はどんな思いをもっただろう。  ●「人間って哀しいねだってみんなやさしい」とはどんな意味か話し合ってみよう。  **４　授業を通して感じたこと、考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  罪と正面から向き合い贖罪のために生き続けるゆうちゃんと、理不尽に愛する人を奪われてなお、許しを与えた奥さん、それぞれの生き方の気高さを理解している。  **【自分ごととして考える】**  ゆうちゃんの誠実な生き方と、それによって時間をかけて心が変わっていく奥さん。二人の人間としてのあり方に、そういう人に自分もなりたいと心が動かされている。 | 音楽 |  |
| **15　美佐の進路**  「理想の友情とは」  【B 友情、信頼】 | １ | 進路選択に悩む美佐と、由紀、雅司３人のやりとりを通して、高め合う友情を築くために大切なことについて考え、互いを尊重し、励まし合おうとする実践意欲と態度を育てる。 | **１　理想の友情について考える。**  ○理想の友情について考えてみよう。  **２ 「美佐の進路」を読み、登場人物の人間関係から美佐の悩みについて考える。**  **３　美佐の悩みを自分ごととして捉えながら、お互いを高め合う友情について深く考える。**  ●由紀と雅司が、美佐に気をつかったのはなぜだろう。  ●お互いを高め合う友情を築くために大切なことはなんだろう。  **４　改めて、理想の友情について考える。**  ●あなたにとって、理想の友情とはどんなものだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  美佐の進路選択の可能性を多面的に検討し、悩む美佐に寄り添う親友の心情を捉え、高め合う友情を築くために大切なことについて考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  進路選択に悩む美佐の気持ちを共感的に捉え、お互いを高め合える友情のよさに気づき、理想の友達関係を築こうとする意欲を高めている。 | 特別活動 |  |
| **10月④** | **16　平和をつなぐ**  「つながり合って生きる」  【C 社会参画、公共の精神】 | 1 | 平和活動を持続可能なものにしていくための努力について考え議論することを通して、平和な社会づくりに参画することについての考えを深め、日々の生活をよりよくしていこうとする実践意欲と態度を養う。 | **１　平和な社会の実現のために必要なことについて考える。**  ○平和な社会を守るために、どんなことができるだろうか。  **２ 「平和をつなぐ」を読み、平和活動を継続することの難しさと大切さについて話し合う。**  ●住岡さんの「正直迷いました。」という言葉について、どんな迷いがあったと考えられるだろう。  ●「平和をつなぐ」ための活動について、他にどんなやり方や考え方があるだろう。  **３　自分がどのようにつながり合って生きていきたいか、考えをまとめる。**  ●学校や家庭の中で日々の生活を継続させ、よりよくしていくために、大切なことはなんだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  他の人と意見交流することを通して、平和な社会づくりに参画し、連帯することについての考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  平和な社会づくりに参画し、連帯することの大切さと難しさについて考えを深め、今後の日々の生活をよりよくしていこうとしている。 | 社会、総合的な学習 | 目標16 |
| **17　変わりゆく地球**  「未来も地球とともに」  【D 自然愛護】 | １ | 自然や地球のかけがえのなさに気づき、感じたことを伝え合う活動を通じて、自分の取り組みに新たな価値づけをしたり、クラスメイトの活動に学んだりしながら、自然愛護のためにできることを謙虚に継続していこうとする心情を育てる。 | **１　地球環境問題について、知っていることを出し合う。**  ○あなたはどんな時に、地球のかけがえのなさを感じるだろうか。  **２ 「変わりゆく地球」を読み、写真から感じたことを考える。**  ●地球の環境を取り巻く問題には、どのようなものがあるだろう。  **３　教科書に自分の考えを書き、班で意見交換する。**  ●将来の世代に、あなたはどんな地球を残したいだろうか。  ●地球とともに生きるために、あなたは何をしようと思うだろうか。  **４　本時の学習で考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  意見を交流させる中で自分とは異なる視点や価値観に出会い、そうした考えをしっかり受け止めて、地球環境問題についての理解を深めている。  **【自分ごととして考える】**  地球環境問題と自分とのつながりについて、クラスメイトの考えも参考にしながら具体的に捉え、地球とともに生きるために何をしようと思うか、考えを深めている。 | 社会、理科、総合的な学習 | 目標13  目標14  目標15 |
| **11月**  **④** | **18　校長先生の模擬面接**  「礼儀の意義」  【B 礼儀】 | １ | 校長先生との模擬面接での愛花のとまどいを通して、時と場に応じた適切な言動について考え、形の根底にある礼儀の意義を理解し、他者に主体的に関わっていくための判断力を育てる。 | **１　日常の生活から、礼儀について想起させる。**  ○お互いに気持ちよく過ごすために、ふだん心がけていることはあるだろうか。  **２ 「校長先生の模擬面接」を読み、礼儀のあり方について話し合う。**  ●面接官が「おかけください。」と言わなかったら、どうすればよいのだろう。  ●礼儀にとって大切なことはなんだろう。  ●ルールとマナーとエチケットの違いについて話し合ってみよう。  **３　本時の学習で感じたことや考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  ルール、マナー、エチケットの相違点と共通点を話し合い、時と場に応じた礼儀の大切さについて、考えを広げている。  **【自分ごととして考える】**  時と場に応じた適切な言動について、自らの経験と重ねて考えを深めている。 | 国語、特別活動 |  |
| **19　カーテンの向こう**  「よりよく生きる」  【D よりよく生きる喜び】 | １ | ヤコブのとった行動について考えることを通して、人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、誇りある生き方をしようとする心情を育てる。 | **１　自分の生き方を考える。**  ○あなたは、誇りをもてる生き方をしているだろうか。  **２ 「カーテンの向こう」を読み、「私」の生き方を考える。**  ●カーテンの向こうを見た時の「私」は、どんな気持ちだっただろう。  ●あなたは、ヤコブがとった行動をどう思うだろうか。  ●窓ぎわのベッドに移った「私」は、このあとどうしただろう。  **３　自分がこれから身につけたい力は何かを考える。** | **【多面的・多角的に考える】**  ヤコブの行動について様々な意見を聞き、誇りをもてる生き方について自分自身の考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  ヤコブの生き方を捉え直して「私」の行動を考える中から、自分自身の誇りをもてる生き方について考えている。 |  |  |
| **11月**  **④** | **20　専門家であること**  「ともに働く」  【C 勤労】 | １ | 看護師である父の、仕事への取り組み方について考えることを通して、個の役割を果たすことが社会を支えることに気づき、勤労を通して社会に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。 | **１　クラスメイトの体験談を聞いて医療系職場について考える。**  ○「協力」と「協働」の違いはどんなところだろう。  **２ 「専門家であること」を読み、勤労について考える。**  ●父が言った「決まった答えはないんだ。」とは、どんなことを意味しているのだろう。  ●異なる役割をもつ人々が協力して働くことのよさは、どんなことだろう。  ●将来、社会の一員として働く時に、あなたはどんなことを大切にしたいだろうか。  **３　教師の説話を聞き、本時の学習で考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  本教材を通して考え合う中で、自他の職場体験学習を、改めてこれまでと違う視点で見つめ直し、過去の一面的な勤労観を脱して、多面的・多角的に考えている。  **【自分ごととして考える】**  本教材で描かれた場面を参考に、専門性の具体像をつかんでいる。また、そのことが自分の将来とのつながりを考える機会として捉えられている。 | 特別活動 |  |
| **12月③** | **21　若者議会**  「みんなの一員、社会の一員」  【C 社会参画、公共の精神】 | １ | 若者議会の活動について知ることを通して、特別活動を社会参画の観点から見直し、社会参画や社会連帯についての考えを深め、すすんで社会と関わり積極的な生き方を模索しようとする態度を育てる。 | **１　社会参画意識についての事前アンケートの結果を踏まえ、導入の問いについて考える。**  ○社会参画と聞いて、どんなことを思い浮かべるだろうか。  **２ 「若者議会」を読み、社会参画の意義について話し合って考える。**  ●これまでの生活で、「よりよい学校づくり、地域づくり」に参加した経験について話し合おう。  ●地域や国の問題を「自分ごととして捉える」とは、どういうことだろう。  ●よりよい社会をつくっていくために、大切なことはなんだろう。  **３　本時の学習で考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  学校外の活動だけでなく、身近な委員会活動なども、社会参画の一つのかたちであることに気づいている。  **【自分ごととして考える】**  社会参画を、生徒会活動や学校行事、学級での自分の役割や係活動に置きかえて考え、積極的に参加することの大切さに気づいている。 | 社会 | 目標11 |
| **22　ひび割れ壺**  「自分らしい生き方」  【A 向上心、個性の伸長】 | １ | ひび割れ壺と水くみ人とのやりとりから、自分の個性を生かして自分らしくよりよく生きるためにはどんなことが大切なのかを考え、実践しようとする意欲を育てる。 | **１ 「個性」について考える。**  ○自分らしく生きるとは、どういうことだろう。  **２ 「ひび割れ壺」を読み、自分らしく生きることについて話し合う。**  ●最後の水くみ人の言葉から、気づいたこと、考えたことを出し合おう。  ●自分らしく生きるためには、どんなことが大切だろう。  ●あなたが考える「自分の長所・短所」を、もう一度見つめ直してみよう。  **３　自分らしく生きるとはどういうことなのか、考えをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  自他の短所や欠点をリフレーミングする活動を通して、「自分らしさ」を見つめ直し、自分らしく生きることについて考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  自分らしく生きるために大切にすべきことについて、ひび割れ壺の悩む気持ちを共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。 |  |  |
| **23　あふれる愛**  「世界平和と人類の発展」  【C 国際理解、国際貢献】 | １ | マザー゠テレサの生き方を通して話し合うことで、人間の存在や価値についての理解を深め、国際的な視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。 | **１　本時の学習テーマについて知る。**  ○「あふれる愛」というタイトルから思いつくことを、できるだけたくさんあげてみよう。  **２ 「あふれる愛」を読み、世界の平和と人類の発展のためには何が大切なのかについて話し合う。**  ●マザー゠テレサが瀕死の人を病院に運んだり、「死を待つ人の家」をつくったりしたのは、どんな思いからだろう。  ●マザー゠テレサの生き方からどんなことを学んだか、話し合ってみよう。  ●国際社会の一員として、他国を尊重し、人々の幸せや平和を実現するために、あなたにできることを考えてみよう。  **３　自分は今後、どのように世界平和と人類の発展に関わっていきたいかを考える。** | **【多面的・多角的に考える】**  他の人の意見を共感しながら聞き、他の人の意見と自分の意見を比較して、自分の意見との違いを理解しながら、マザー゠テレサの生き方から学んだことを広げ、深めている。  **【自分ごととして考える】**  マザー゠テレサの生き方から学んだことを、自分の今後のあり方や行いに結びつけて考えを深めている。 | 社会 | 目標10  目標16 |
| **1月③** | **24　抗議する選手たち**  「差別や偏見を許さない心」  【C 公正、公平、社会正義】 | １ | 人種差別に抗議する選手たちの行動から「意識する自分」になりたいと思うようになった主人公の心の変化を考える活動を通し、自ら積極的に正しい行動を実践することの大切さに気づかせ、公正・公平にふるまおうとする態度を育てる。 | **１　正しいとわかっていても行動に移せなかったことを想起する。**  ○正しいとわかっていることを行動に移せないことがあるのはなぜだろう。  **２ 「抗議する選手たち」を読み、正しいと信じることを行動に移すことの社会的意義について考える。**  ●「私」が、自分で答えを見つけるぞという気持ちを強くもったのは、どうしてだろう。  ●「意思表示することは、基本的人権」とは、どういう意味だろう。  **３　公平・公正に生きるために大切なことを考える。**  ●「意識する自分」になるために大切なことはなんだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  話し合いの中で、他の人の意見と自分の考えを比較しながら、自分の考えをより深めようとしている。  **【自分ごととして考える】**  教材を通して、日常生活での「正しいとわかっていても行動に移せない経験」を想起し、その原因と改善の方向性を探ろうとしている。 | 社会 | 目標10 |
| **25　サルも人も愛した写真家**  「自然との共存」  【D 自然愛護】 | １ | 野生動物と人間の共存についての葛藤を通して、自然と人間、自己との関わりについて考えを深め、自然との調和の中で生かされていることを自覚し、共存していこうとする態度を育てる。 | **１　野生動物による被害について知っていることを出し合う。**  ○自然を守り、自然と共存するとは、どういうことなのだろう。  **２ 「サルも人も愛した写真家」を読み、自然を守り、自然と共存することについて話し合う。**  ●サルによる被害に遭ったおばあさんから言われた言葉を、松岡さんはどう受け止めたのだろう。  ●あなたが松岡さんの立場なら、サルの駆除に協力するだろうか、しないだろうか。それはなぜだろう。  ●人間が生活していくことと、自然を守ることとの関わりについて考えよう。  **３　自然と共存するあり方について考えをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  自分たちの生活を守ることも野生動物の命を守ることも大切であるということについて、松岡さんの心情を理解し、村人たちの背景も踏まえて考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  サルを愛し、自然との共存を願っている松岡さんの葛藤を共感的に捉え、自分だったらどうするかという視点で考えを深めている。 | 理科、総合的な学習 | 目標15 |
| **2月④** | **26　家族の思いと意思表示カード**  「かけがえのない生命の尊重」  【D 生命の尊さ】 | １ | 意思表示カードに記された姉の思いと、家族の思いを通して、生命をどのように大切にするかを考え、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。 | **１　臓器移植について考える。**  ○臓器提供について、さまざまな考えがあるのはなぜだろう。  **２　臓器提供意思表示カードについて考える。**  ●父の考えと母の考えを、それぞれどう思うだろうか。  ●「命を大切にする」とは、どういうことだろう。  ●あなたは、臓器提供意思表示カードにどんな意思を示そうと思うだろうか。  **３　自分の命をどう生かすか考える。** | **【多面的・多角的に考える】**  自分とは異なる人の意見に耳を傾け、その理由を理解することで、自分の死生観を問い直し、生命の尊さについての考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  自分だったら意思表示カードにどんな意思を示すかを考えることから、かけがえのない生命への思いを深めている。 | 社会 |  |
| **27　片足のアルペンスキーヤー・三澤拓**  「目標に向かう強い意志」  【A 希望と勇気、克己と強い意志】 | １ | 夢に挑戦し続けている三澤さんの生き方から、その原動力となっているものについて考え、目標を実現するために希望と勇気をもって実行し、困難に屈せず粘り強くやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。 | **１　将来の夢や目標について考える。**  ○あなたは今、どんな夢や目標をもっているだろうか。  **２ 「片足のアルペンスキーヤー・三澤拓」を読み、夢や目標をもった生き方について話し合う。**  ●三澤さんが競技人生を続ける原動力となっているものはなんだろう。  ●三澤さんの生き方から学んだことを出し合おう。  **３　自分自身の夢や目標を見つめ直し、それにどう向かっていくのかを考える。**  ●自分の夢や目標を実現するためにこれから取り組みたいと思っていることをあげてみよう。 | **【多面的・多角的に考える】**  夢の実現に向けて挑戦し続ける三澤さんの原動力となっているものについて、意見交流や話し合いを通して多面的・多角的に考えている。  **【自分ごととして考える】**  自分の夢や目標を実現するために、これから取り組みたいことについて考えを深めている。 | 保健体育 | 目標10 |
| **2月④** | **28　足袋の季節**  「思いやりの心、人間愛」  【B 思いやり、感謝】 | １ | おばあさんの思いやりに感謝し、自分の弱さを見つめ、たくましく生きる「私」の生き方を考えることを通して、多くの人々の善意により今の自分があることに気づき、思いやりあふれる人間愛の精神を深めようとする態度を育む。 | **１　本時の学習テーマをつかむ。**  ○「あのことがあるから今の自分がある」と思った経験はあるだろうか。  **２ 「足袋の季節」を読み、思いやりについて話し合う。**  ●「私」が「むしょうに自分に腹が立った」のは、どうしてだろう。  ●「私」が「あのおばあさんが、私にくれた心を、今度は、私が誰かにさしあげなければ」と考えたのは、どんな気持ちからだろう。  ●人が人を思う気持ちについて、自由に話し合ってみよう。  **３　本時の学習を振り返り、自分自身の生き方を見つめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  「思いやり」について、その場で目に見えるものだけでなく様々なかたちの思いやりがあること、人は「思いやり」で支えられて生きていることなどを、多面的・多角的に考えている。  **【自分ごととして考える】**  「私」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。 |  |  |
| **3月②** | **29　旅立ちの日に**  「集団の一員として」  【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 | １ | 卒業式に臨む姿勢を考えることを通して、自分たちの学校を改めて見つめ直し、学校の一員として自分にできることは何かを考えようとする態度を育てる。 | **１　これまで参加してきた卒業式を振り返る。**  ○卒業式は、誰のために、なんのためにあるのだろう。  **２ 「旅立ちの日に」を読み、卒業式の意義について話し合う。**  ●「なんとなく口だけは開けて」歌っていた「僕」は、どんなことを考えていたのだろう。  ●「僕も本気で歌うよ！」と大声で言った「僕」は、何に気づいたのだろう。  ●学校の一員として、あなたは誰に、何を伝え、何を残して卒業していきたいだろうか。  **３　３年生として卒業式にどう臨みたいか、自分の考えをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  卒業式に関係する様々な人の立場に立って考えることで、３年生として卒業式にどのように臨むとよいか、考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  卒業式は、誰のために、なんのためにあるのかについて、「僕」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えている。 | 特別活動 |  |
| **30　もう一つの時間**  「自然と自己との関わり」  【D 感動、畏敬の念】 | １ | 筆者が自然と向き合う中で考えたことを通して、人間の力を超えたものに美しさや気高さを感じ、自然の中で生かされていることを自覚し、そのことに特別な喜びを感じる心を育み、自己のあり方や生き方を深めようとする心情を育てる。 | **１　２枚の写真から、教材への関心を高める。**  ○自然の風景に心を動かされたり、自然の不思議さを感じたりしたことはあるだろうか。  **２ 「もう一つの時間」を読み、人間と自然の関わりについて考える。**  ●「全てのものに平等に同じ時間が流れている不思議さ」とは、どういうことだろう。  ●「僕」はなぜ、もう一つの時間が流れていることを意識できるかどうかは、天と地の差ほど大きいと考えるのだろう。  **３　星野さんのメッセージを通して考えたことを、自分なりにまとめる。**  ●２枚の写真から、あなたが感じたことを書いてみよう。 | **【多面的・多角的に考える】**  人間と自然、自分と自然との関わりについて筆者やクラスメイトの考えを共感的に捉え、多面的・多角的に考えを深めている。**【自分ごととして考える】**  悠久の自然を人間の力が及ばない存在として認識し、人間としてどう生きるかについて、自らの感覚や経験と重ねて考えを深めている。 | 国語 |  |
| **補　充教材** | **31　駐車場係として**  「自分にできること」  【A 自主、自律、自由と責任】 | １ | 自分の役割を放棄して試合を見に行こうとした「僕」の心情と行動の是非を話し合うことを通して、自分の役割を忠実に果たすことの大切さに気づき、責任ある行動をとるための判断力を育てる。 | **１　裏方の役割を担った経験を出し合う。**  ○自分の役割を最後までやりとおせなかった経験はないだろうか。  **２ 「駐車場係として」を読み、役割を誠実に果たすことの意義について話し合う。**  ●キャプテンの試合を見ようとコートに向かった「僕」を、あなたはどう思うだろうか。  ●「僕」が駐車場係の仕事に戻ったのは、どんな気持ちからだろう。  **３　自分の行動を決める時に大切にすべきことを考える。**  ●自分の行動を決める時に大切なことは何か、考えてみよう。 | **【多面的・多角的に考える】**  自分の役割を誠実に果たすことの大切さについて、今自分がおかれている状況や他者への影響という視点から考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  自分の役割を誠実に果たすことについて、「僕」の葛藤を共感的に捉えながら、自らの経験と重ねて納得解を導き出している。 | 特別活動 |  |
| **補充教材** | **32　憧れの消防団**  「社会連帯の自覚」  【C 社会参画、公共の精神】 | １ | 「僕」と消防団との交流を通して、社会連帯の意義と価値についての理解を深め、社会をよりよくするために主体的に関わっていこうとする実践意欲を育てる。 | **１　ボランティア活動の経験について出し合う。**  ○ボランティア活動をした時、どんな気持ちだっただろうか。  **２　消防団について理解する。**  **３ 「憧れの消防団」を読み、社会の一員としてどう行動すべきか話し合う。**  ●「いつか僕もその一員になれたらと強く思う」主人公を、あなたはどう思うだろうか。  ●ボランティア活動で大切なことはなんだろう。  ●社会の一員として生きるということはどういうことだろうか。  **４　本時の学習で感じたことや考えたことをまとめる。** | **【多面的・多角的に考える】**  社会連帯の意義や価値について、様々な立場や場面から多面的・多角的に考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  「僕」の心情を共感的に捉え、自分の体験と重ね合わせ、社会をよりよくするために自分なりの関わり方を見つけようと考えを深めている。 | 社会、総合的な学習 | 目標11  目標13 |
| **33　世界に誇る「BONSAI」**  「日本の伝統・文化の継承」  【C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 | １ | 盆栽師・加藤三郎の思いを考えることを通して、わが国の伝統や文化を継承していくことの重要性に気づき、自国の文化を尊重しようとする態度を育てる。 | **１　日本の伝統文化で連想するものを出し合う。**  ○日本の伝統文化には、どのようなものがあるだろう。  **２ 「世界に誇る『BONSAI』」を読み、日本の伝統や文化について考える。**  ●留吉は、戦争中、どんな思いで盆栽を守り続けたのだろう。  ●（エゾマツ、おまえ、出世したなあ……。）には、三郎のどんな思いがこめられているだろう。  ●日本の伝統文化を絶やさないためには、どんな思いが大切だろう。  **３　日本のよさについて、自分との関わりから考えを深める。** | **【多面的・多角的に考える】**  盆栽を守り広めてきた先人の思いを捉え、時代の推移の中で伝統文化のよさについて考えを深めている。  【自分ごととして考える】  興味をもって教材に向かい、日本の伝統や文化のよさや、自分がこれからどう向き合っていくかについて考えを深めている。 | 総合的な学習 |  |
| **34　琵琶湖とともに**  「環境を守る」  【D 自然愛護】 | １ | 汚染された琵琶湖をよみがえらせるために県民一人一人が果たした役割の大きさに気づき、環境を守るためにできることをしていきたいという実践意欲を養う。 | **１　ポスターをもとに、環境問題との向き合い方について話し合う。**  ○身近な環境問題と向き合うために大切なことはなんだろう。  **２ 「琵琶湖とともに」を読んで、環境を守るために大切なことを話し合う。**  ●琵琶湖をよみがえらせることができたのはどうしてだろう。  ●琵琶湖はよみがえったのに、新たな取り組みをしているのはどうしてだろう。  **３　身近な環境問題との向き合い方について話し合う。**  ●身近な環境問題と向き合うために、滋賀県の取り組みから学べることはなんだろう。 | **【多面的・多角的に考える】**  自然環境を守るためには、一人一人の意識の高さや行動だけでなく、県などの自治体との協働も大切であることに気づき、目の前の環境問題だけでなく、持続可能な活動にしていくことの必要性について考えている。  **【自分ごととして考える】**  滋賀県の取り組み（MLGs）を、地域の環境問題を見直すヒントにして、自分にできることから始めようとする意識が芽生えている。 | 社会、理科 | 目標15  目標17 |
| **35　カムイモシㇼと**  **アイヌモシㇼ**  「自然への畏敬」  【D 感動、畏敬の念】 | １ | アイヌ民族における自然との関わり方について考え議論することを通して、自然の中で生きることへの考えを深め、自然への畏敬の念をもちながら自然と共存していこうとする実践意欲と態度を養う。 | **１　自分を取り巻く自然の捉え方について考えを出し合う。**  ○あなたは、どんな時に、自然のありがたさや偉大さを感じるだろう。  **２ 「カムイモシㇼとアイヌモシㇼ」を読み、アイヌの人々の自然の捉え方と関わり方から人間の力を超えたものについて話し合う。**  ●アイヌの人たちは、自然をどのように捉えているだろう。  ●アイヌの人たちが考える「人間と自然とのよい関係」から、どんなことを感じただろう。  **３　自分が自然をどのように捉え関わっていきたいか、考えをまとめる。**  ●あなたはこれから、自然とどのように向き合っていこうと思うだろうか。 | **【多面的・多角的に考える】**  自然と人間の関係や自然とともに生きるための態度について、アイヌの人々の自然観と生き方を理解し、他の人の多様な意見と交流しながら考えを深めている。  **【自分ごととして考える】**  自然への畏敬の念をもって共存していくために大切にすべきことについて、自らの生活や将来の社会的活動に生かせるように、考えを深めている。 | 社会 | 目標14  目標15  目標17 |